

資料提供（教育庁）

令和8年1月6日

県立坂東清風高等学校 生徒が栽培・収穫したネギが地元小中学校の給食に登場 ～出前授業を行い、農業の魅力を発信～

本校の農と食科（農業コース）の生徒が実習の授業において栽培・収穫したネギを坂東市学校給食センターに提供し、坂東市内小中学校17校の給食に登場します。

茨城県はネギの生産量が全国でトップクラスにあり、なかでも坂東市は、県内1位の生産地です。地元の高校生が作った地元の特産品が地域の給食センターで加工され、地元の小中学生が食するという地産地消の取組みは、地域貢献・地域活性化につながるものとなります。

それとともに、小中学校への出前授業を行います。小中学生に農業の魅力を発信し、興味・関心を喚起し、農業後継者育成という日本の社会課題の一役を担います。本校生と小中学生との交流の機会となる取組について、是非、御取材いただきますようお願いいたします。

記

1 日 時 令和8年1月15日（木） 12:20～

2 場 所 坂東市立岩井中学校（坂東市上出島1053）
坂東市立逆井山小学校（坂東市逆井1825-30）

3 内 容 本校生徒（農と食科・農業コース）が実習の授業において栽培・収穫したネギを坂東市内の学校給食センターに提供しました。そのネギを使用した給食が令和8年1月15日に、坂東市内小中学校17校（小学校13校・中学校4校）に提供されました。

それとともに、上記日時に市内小中学校を代表して岩井中学校と逆井山小学校に本校生徒が訪問し、出前授業を行います。本校生徒から農業の魅力を発信するとともに、本校産ネギの受け渡しをとおして小中学生との交流を図ります。

【本資料についてのお問い合わせ先】

県立坂東清風高等学校 教頭 風見 実 TEL 0297(35)1667